

平成29年度農地中間管理事業実績～前年度より集積面積が20%増加！～

平成26年6月から取組をスタートし、平成28年度は289.7haの集積でしたが、平成29年度は、関係機関、農家の皆様に多くのご協力をいただき、20%増の349.2haを農地中間管理機構を通じて担い手に貸し付けることができました。

【経営体別貸付状況】

経営体の区分	経営体数	配分計画認可面積	シェア
個人	270	234.3	67.1%
法人	57	114.9	32.9%
合計	327	349.2	100%

個人と法人への農地集積は、経営体別で見ると個人への貸付面積の平均0.86haに対し、法人は平均2.0haが集積されています。法人化することで、営農の効率化、安定化が図られ、結果的に大きな集積に繋がります。

【京力農場プランの有無】

京力農場プラン	配分計画認可面積	シェア
あり	295.1	84.5%
なし	54.1	15.5%
合計	349.2	100%

プランの有無では、昨年と同様、農地が集積されているほとんどの地域で京力農場プランが作成されています。このことから農地集積の促進には、地域での話し合いが重要であることがうかがえます。

【市町村別貸付状況】

全体の集積面積に占める地域別の割合を見ると、丹後地域が49.5%、中丹地域が27.9%、南丹地域で19.6%と南丹以北での集積が全体の97%を占めています。

市町村別では、京丹後市、与謝野町、福知山市、南丹市で大きな集積が行われました。

また、29年度は木津川市と精華町で新たに農地中間管理事業の活用が始まりました。

振興局等	市町村	経営体数	農地面積 (ha)	シェア (%)
京都乙訓	京都市	7	6.8	1.95
	向日市	1	0.3	0.09
	長岡京市	1	0.1	0.03
山城	宇治市	7	1.4	0.40
	久御山町	1	0.1	0.03
	井手町	1	0.2	0.06
	宇治田原町	1	0.5	0.14
	木津川市	1	0.1	0.03
	和束町	1	0.9	0.26
	南山城村	1	0.2	0.06
南丹	亀岡市	15	17.2	4.95
	南丹市	19	44.8	12.83
	京丹波町	11	6.5	1.86
中丹	綾部市	31	35.0	10.02
	舞鶴市	11	4.0	1.15
	福知山市	69	58.3	16.70
丹後	宮津	1	0.2	0.06
	与謝野町	96	93.8	26.86
	伊根町	31	11.0	3.15
	京丹後市	21	67.8	19.42

☆募集しています☆

○農地を貸したい方へ

離農や、規模縮小を考えておられる方、農地が荒れる前に農地中間管理機構、市町村農政担当課にご連絡ください。

○農地を借りたい方へ

農業を始めたい方、規模拡大を考えておられる方、農地中間管理機構では農用地等の借受希望者の募集を通年行っています。詳細については機構までご連絡ください。

農地中間管理機構の平成30年度の主な取組

京都府農業会議との合併により農地利用の最適化を促進

平成30年7月の京都府農業会議と京都府農業総合支援センターの合併により「人と農地に対する7本ストッフ体制」を構築。農業委員、農地利用最適化推進委員と農地中間管理機構の現地推進役が協力して**集落での話し合い活動の推進、京力農場プランの作成や見直し、担い手確保など**を通じて 農地中間管理事業を活用した担い手への農地集積を推進します。

効果的な広報ときめ細やかな相談対応

- ①営農を悩んでいる農家や、農地の管理に困っている所有者に向けて**新聞広告等で広範囲に農地の貸付けを呼びかけ**ます。
- ②**集落での話し合いの動機付け**に現状を見つめ直すチラシを作成します。
- ③貸付希望農地を機構ホームページに掲載し**担い手に広く情報を提供**します。
- ④**農業委員や農地最適化推進委員のスキルアップ支援**と農地中間管理機構の**現地職員体制の充実**を図ります。
- ⑤機構に登録された**貸付希望農地の現地見学会**を行い、**借受希望者に紹介**します。
- ⑥TA や自治体等の機関誌で**各種制度を紹介**します。

新しい基盤整備事業の実施

農地中間管理事業で借り入れた農地を対象とする、農業者の負担を求めずに基盤整備事業を実施できる制度が創設されました。この事業も有効活用し農地中間管理事業を推進します。

◆イベントガイド◆

開催日	催事名	会場	お問い合わせ
5月10日(木)	農地農政相談	福知山市内複数会場	福知山市農業委員会事務局
5月17日(木)	山城地域就農相談	京都府田辺総合庁舎	山城北農業改良普及センター (TEL: 0774-62-8686) 山城南農業改良普及センター (TEL: 0774-72-0237)
	◆事前に予約が必要です(相談日の7日前までにご予約. 下さい) ◆ある程度の就農準備ができています方を相談対象として想定しております。 ◆就農準備がどの程度できているかにより、他の相談機関を紹介する場合がありますので御了承ください。		

※ 京都府農地中間管理機構では、「FarmBankNews」を(公社)京都府農業総合支援センターのHPに掲載しています。
(公社)京都府農業総合支援センター(農地中間管理機構)の**ホームページからメールアドレスの登録ができるようになりました**。どなたでもご登録いただけますので、農地中間管理事業に興味のある方、また、活用をお考えの方、お気軽にご登録ください。